

C-130 輸送機による物資投下訓練におけるパラシュートの  
施設区域外への落下について（口頭要請）

平成30年12月19日、東富士演習場において、横田基地所属のC-130  
輸送機による物資投下訓練中にパラシュートが演習場の施設区域外に落下した。

横田基地では、本年4月にも、人員降下訓練中にパラシュートの一部が近隣の  
中学校に落下する事故が発生しており、パラシュート訓練に起因する事故が、短  
期間のうちに再び起きたことは遺憾である。

施設区域外へのパラシュート落下は、重大な事故につながりかねず、基地周辺  
住民に多大な不安を与えるものである。

このため、次のとおり要請する。

- 1 今回のパラシュート落下について速やかに原因究明を行うとともに、再発防  
止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと。
- 2 訓練を再開する場合は、安全確保の更なる徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成30年12月21日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官  
オーティス C. ジョーンズ大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	福生市長	加 藤	育 男
	立川市長	清 水	庄 平
	昭島市長	白 井	伸 介
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽村市長	並 木	心
	瑞穂町長	杉 浦	裕 之